

# 広島大学

令和6年度 広島大学光り輝き入試

総合型選抜Ⅱ型

## 出題の意図

歯学部 口腔健康科学科

科目名：小論文

解答の公表に当たって、一義的な解答が示せない記述式の問題等については、「出題の意図又は複数の若しくは標準的な解答例等」を公表することとしています。

また、記述式の問題以外の問題についても、標準的な解答例として正答の一つを示している場合があります。

広島大学光り輝き入試 総合型選抜Ⅱ型

令和6年度入学者選抜

歯学部口腔健康科学科 口腔保健学専攻/口腔工学専攻

小論文

出題の意図

#### 問1

少子高齢化と医療をテーマに、社会の現状及び医療との関係の変化をどのようにとらえ、考えているかを記述させる問題です。受験者が将来目指す分野の内容を記述しても構いませんし、口腔分野と関係ない記述でも構いません。

受験者の解答には様々な記述が予想されますが、解答の中で、受験者の論理的思考力と表現力、独創的な視点、道徳心、社会性、責任感、豊かな学識、豊かな人間性、積極性、探究心、学習意欲などのうちのいくつかを読み取れる内容を期待します。このように、本問への解答を通じて、自分自身の専門で活躍するために必要な意識や態度、問題意識及び一般的な思考力、判断力、表現力などについて、幅広く評価します。

#### 問2

本問題は歯の本数の減少によって起こる問題が、高齢者における健康とどのような関係をもつかを記述させます。本問題に対する特定分野の解答はなく、様々な解答があっても構いません。受験者の解答には様々な記述が予想されますが、解答の中で、受験者の論理的思考力と表現力、独創的な視点、道徳心、社会性、責任感、豊かな学識、豊かな人間性、他者との協調性、積極性、探究心、学習意欲、忍耐力などのうちのいくつかを読み取れる内容を期待します。